



# 2025年度 (令和7年度) 年次報告書

特定非営利活動法人  
京都地球温暖化防止府民会議  
(京都府地球温暖化防止活動推進センター)

2026年6月発行

## 目次

- 0. 法人とセンター.....P.1
- 1. 地球温暖化防止府民活動推進事業.....P.3
- 2. 再生可能エネルギー普及支援事業 ..... P.10
- 3. 市町村と連携した地域脱炭素推進事業... P.12
- 4. その他..... P.14

# 0 法人とセンター

## ● 私たちが目指すのは、「脱炭素型のステキな京都」です

2025年は、世界の平均気温が過去上位となり、国内でも観測史上最高の猛暑が記録されるなど、気候変動の影響が一層顕在化した年となりました。ティッピング・ポイントの接近や1.5℃目標の達成困難性が指摘される一方、国際的な対策の進展は十分とは言えず、世界情勢の不安定化も相まって、脱炭素を巡る環境は厳しさを増しています。

こうした状況の中で、京都府においては関連計画の改訂が進み、対策のさらなる推進が求められています。

当センターは中間支援組織として、多様な主体との連携のもと、住宅の断熱化、再生可能エネルギーの拡大、事業者の脱炭素経営支援、市町村支援を重点に、実効性ある取組を展開しました。

2025年7月からは、新たな理事が加わり、理事長も交代し、新体制での運営に移行しています。



### 法人及びセンター役員 (2026年4月1日現在・敬称略)

- 理事長：的場信敬(センター長・龍谷大学)
- 副理事長：田浦健朗(副センター長・NPO法人気候ネットワーク)
- 専務理事：木原浩貴(副センター長・たんたんエナジー株式会社)
- 理事：
  - ：児島宏尚(京都商工会議所)
  - ：諏訪亜紀(京都女子大学)
  - ：淵上佑樹(京都府立大学)
  - ：溝内啓介(NPO法人コンシューマーズ京都)
  - ：味田佳子(NPO法人エコネット丹後)
  - ：宮藤久士(京都府立大学)
  - ：本永治彦(京都工業会)
  - ：山川 肇(京都府立大学)
- 監事：
  - ：清水仁志(税理士)
  - ：松田直子(株式会社Hibana)
- 顧問：
  - ：浅岡美恵、郡 篤孝、原強、松原斎樹

**Vision** 脱炭素型のステキな京都

**Mission** ビジョン実現に向け、各々の立場を活かして取り組む担い手を増やし、担い手同士をつなぐなどして、その活動を活性化すること

**Action** ①担い手のサポート  
②モデル的な取組づくり  
③対策の面的展開

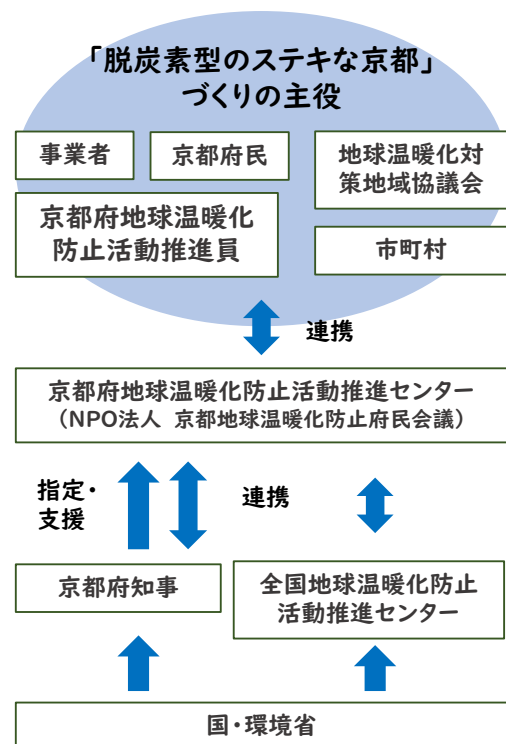
## ● 法に基づき、府知事による指定を受けて活動しています

NPO法人京都地球温暖化防止府民会議は、2003年10月、地球温暖化対策推進法に基づき、京都府知事から「**京都府地球温暖化防止活動推進センター**」に指定されました。

このセンターは全国で18番目の指定であり、その運営のために法人を新設したのは全国初の取組です。

京都府地球温暖化対策条例には、「**府は、京都府地球温暖化防止活動推進センターが、地球温暖化対策を担う中核的支援組織として、事業者、府民及び環境保全活動団体の積極的な取組を促進する役割を果たすことができるよう、その支援に努めるものとする**」と記載されています。

私たちは、府知事指定の中間支援組織として、多様な主体と連携しながら活動を進めています。



以降、本冊子では下記のように表記します。  
 京都府地球温暖化防止活動推進センター→センター  
 京都府地球温暖化防止活動推進員→推進員  
 地球温暖化対策地域協議会→地域協議会

● つながり、つくる、広げる ～これまでの代表的な活動～

家電製品省エネラベル  
全国へ拡大

「京のアジェンダ21フォーラム」の社会実験から始まった**家電製品省エネラベル**。センターは、市町村やNPO、推進員との連携で、これを京都府全域へ、そして全国へと拡大。資源エネルギー庁の委員会に委員を派遣し、現在の「統一省エネラベル」制度づくりに参画しました。



中小企業の省エネ無料診断  
京都府の施策に

京都シニアベンチャークラブで行われていた**中小企業の省エネ無料診断活動**は、センターで行っていた府内の先進的取組を競うコンテスト「きょうとECO-1グランプリ」をきっかけに京都府の施策になり、今でも継続されています。



木材の地産地消  
ウッドマイレージCO<sub>2</sub>認証制度

京都府の「**ウッドマイレージCO<sub>2</sub>を組み込んだ京都府産木材認証制度**」に制度設計段階から参画。平成16年の制度立ち上げ以降、約4,400通の証明書を発行。のべCO<sub>2</sub>削減量は5,000トンにも。京都府産木材利用の拡大と、木材輸送によるCO<sub>2</sub>削減に取り組んできました。



夏休みCO<sub>2</sub>ゼロチャレンジ  
家族ぐるみの取組を促進

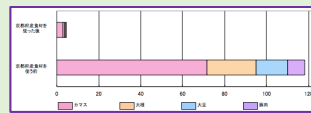
夏休みのこどもたちの宿題の定番、**夏休みCO<sub>2</sub>ゼロチャレンジ**(旧:夏休み省エネチャレンジ)は、累計で**244,967世帯**(2003年~2025年)が参加してくれました。

未来を描く子どもたちの発想は、将来の京都の脱炭素地域をつくる原動力になっていきます。



食の地産地消  
学校給食や社員食堂でも展開

KGPNや行政機関との連携で、学校給食や社員食堂での「**旬の京都府産食材**」の利用拡大キャンペーンを実施。一次産業の活性化と食材輸送によるCO<sub>2</sub>削減に取り組んできました。フード・マイレージCO<sub>2</sub>を計算したところ、90%以上削減された実績がいくつも確認されています。



エネルギーの地産地消  
地域新電力の立ち上げ支援

研究者らとともに地域エネルギー会社「**たんたんエナジー**」の立ち上げ・運営を支援し、地域のエネルギー政策を推進しています。たんたんエナジーは、福知山市の全小中学校をはじめとする公共施設に対し、主に丹波地域で作られた再エネ電力を供給している他、中学校等の屋根を活用した「市民出資型再エネ発電所+防災拠点づくり」を行っており、その設置規模は**約600kW**に達しています。



# 府民活動推進

## 京都府地球温暖化防止府民活動推進事業

### ● 情報発信

インターネットを利用し、ホームページと様々なSNSを駆使して情報発信を行いました。

月に1回のKCFCAニュースで、センターの活動・温暖化の最新情報・地域のイベント情報を配信しました。

季刊で「Webうおーみんぐ」と題し、温暖化関係の特集記事と、推進員の活動紹介を掲載して発信。また、Webうおーみんぐを広報するチラシを印刷配布しました。



各SNS等への登録は裏表紙をご覧ください。

### ● 情報発信のサポート・啓発グッズ貸出

パネルや、手回し発電機などの啓発グッズを多くのイベントや授業で、推進員や教員の皆様にご活用いただきました。特に射的やわなげのエコ縁日用の貸出は大人気でした。



啓発グッズ貸出回数 **90回**  
貸出アイテム数 **のべ602アイテム**



貸出啓発グッズの一覧や貸出方法は、  
<https://www.kcfca.or.jp/tool/>

### ● 「夏休みCO<sub>2</sub>ゼロチャレンジ」で家族ぐるみの取組を促進



CO<sub>2</sub>排出ゼロの未来について、家族で考える取組です。家族で立てた省エネ目標へのチャレンジに加え、「ゼロの暮らしを想像する」「ゼロにするための秘密道具を想像する」「ゼロにするために将来〇〇になって〇〇をする」の中から選んだものを、絵や文章でチャレンジシートに書いてもらいました。



↑ 児童の書いたチャレンジシート

参加学校数

**127校**

参加世帯数

**7,622世帯**

2025年度は、京都府内の小学4・5・6年生全員に配布しました。参加率の高い優秀校には、知事による表彰に加え、抽選で、協賛企業からの副賞(環境学習教材等)を贈呈しました。

#### 夏休みCO<sub>2</sub>ゼロチャレンジ協賛企業

株式会社イワタ・大阪ガスネットワーク株式会社・京都生活協同組合・月桂冠株式会社・サントリープロダクツ株式会社宇治川工場・株式会社SCREENホールディングス・象印マホービン株式会社・タクミ建設株式会社・たんたんエナジー株式会社・株式会社トリドールホールディングス/丸亀製麺・西日本旅客鉄道株式会社・株式会社日本総合研究所・ホリモク株式会社・ミライズエネチェンジ株式会社



参加賞として「おんだんかぼうし どうぶつしょうぎ」と、「エコ家族認定証」を作成・配布しました。

## 京都府地球温暖化防止府民活動推進事業

## ● 推進員活動の支援

研修会の開催、啓発資料の貸出、活動現場にうかがってのお手伝い、活動支援金のお支払いなど、様々な形で推進員の皆様の活動に関わらせていただきました。

推進員活動回数は、報告されたもの、かつ対外的な活動だけで、のべ1,710回に上りました。府内各地域で工夫をしながら多くの活動が展開されています。その内容も啓発活動だけにとどまらず、脱炭素型の地域づくりの活動も、推進員の皆様によって行われています。

推進員のべ活動件数 **1,710回**  
報告されたものの中から、対外的な活動のみをカウント

推進員活動についてはこちら  
<https://www.kcfca.or.jp/project/leaders/>



## 推進員活動回数一覧

活動内容	件数
イベントでの啓発	401
子ども向け出前講座	247
森林保全活動	162
家庭の省エネ相談・診断	113
メディアを使った情報発信	91
みどりのカーテン普及	85
大人向け出前講座	80
事業所の省エネ相談・診断	52
その他（地産地消、防災、 廃食油回収を含む）	479
合計	1,710

推進員の活動を支援するために研修会も開催しています。

第1回推進員研修 テーマ:気候危機時代の社会課題をジブンゴトに  
(4/26京都市、YouTube限定動画)102名

第2回推進員研修 テーマ:これだけは知っておきたい基礎知識  
(6/29京都市、7/2福知山市、YouTube限定動画)86名

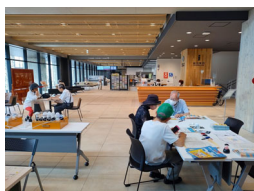
第3回推進員研修 テーマ:太陽光発電の導入意義とリサイクルの推進  
(11/18zoom、YouTube限定動画)73名



第2回研修の様子

## ● 省エネ相談所・京都クールチョイス相談開催と養成研修

家庭部門でのCO<sub>2</sub>排出を直接相談によって削減することを目的に、省エネ普及ネット・京都と連携して「省エネ相談所」を実施しました。府内5カ所、合計130名に相談を受けていただきました。さらに、家庭の省エネアドバイザー及び京都クールチョイス相談員の養成研修を実施し、6名が参加しました。



省エネ相談所の様子



養成研修の様子

京都府地球温暖化防止府民活動推進事業

● 温暖化教室

小学校・中学校・高等学校の児童生徒や短期大学の学生を対象とする出前教室を実施しました。

また、他団体が開催する学習会に講師を派遣しました。



● インターネット環境家計簿

Androidアプリの表示の変更等、使用者の立場に立った改善を行いました。エコチェックにエコ診断も追加しています。また、セキュリティの保持と、Androidアプリの更新等のメンテナンスを行いました。



インターネット環境家計簿→  
<https://www.kyoto216.com/kakeibo/>



京都府 気候変動体験型学習教室の運営業務  
日新電機グループ社会貢献基金寄附活用事業

● 気候変動体験型学習教室

主に小学4~6年生を対象に、楽しく再エネ工作をしながら地球温暖化や気候変動問題、SDGsについて学ぶ環境学習教室を行いました。



城陽市内、綾部市内、京都市内の3か所で、合計68組の親子が参加。ソーラーエコハウス工作をしながら、未来のエコハウスを考えてもらう機会としました。



環境省補助 地域における地球温暖化防止活動促進事業

## ● 京都の住宅断熱キャンペーン2025

昨年度に引き続き、住宅の断熱性能をあげることで、省エネだけでなく健康面や快適性にもメリットがあることを伝えるキャンペーンを実施しました。

キャンペーンチラシを工務店やリフォーム事業者、推進員等と連携して配布。イベントブース出展や学習会での啓発も行いました。



## ● マンション窓リフォームの情報提供

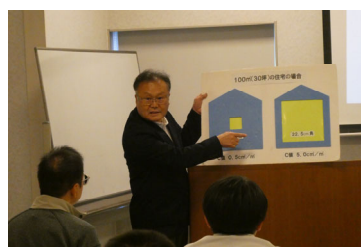
マンション窓カバー工法断熱リフォームの情報をチラシやWebにまとめ、マンション管理組合等に配布しました。

カバー工法による実施体験も含めたWeb説明会も実施しました。またカバー工法の施工実績のある事業者を厳選しWebサイトで優良施工者として紹介しました。



## ● 高气密高断熱技術者研修会を京都府北部と南部で実施

昨年度京都市で実施した研修会を京都府全域で地元工務店の技術力向上につなげることを目的に、北部会場:西舞鶴駅・西駅交流センター、南部会場:文化パーク城陽で開催しました。



北部会場は9社15名、南部会場では8社17名が参加しました。

環境省補助 地域における地球温暖化防止活動促進事業

## ● やってよかった省エネキャンペーン

脱炭素社会への受容度を高めるため、「暮らしや地域を豊かにしつつ温室効果ガスを減らすことができる」ことを発信するキャンペーンを実施しました。

推進員の体験談をもとに『やってよかった省エネ冊子Part3』を作成。ブース出展等でポジティブな取組情報を多くの方にお伝えしました。冊子は推進員や団体等にもご活用いただきました。

また、省エネ普及ネット・京都と連携して「デコ活学習会」を実施しました。

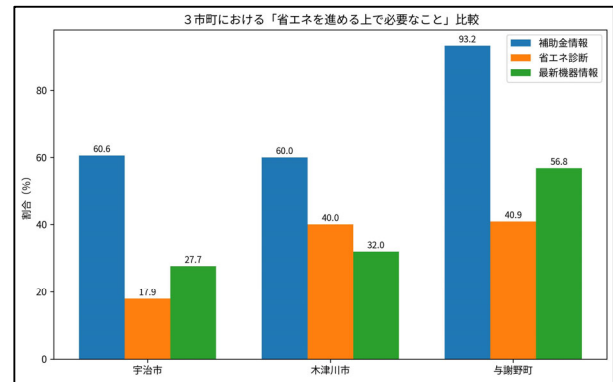


## ● 企業向け啓発

令和7年度に宇治市・木津川市・与謝野町の3市町において、事業者向け脱炭素・エネルギー対策アンケートを実施しました。(自治体・商工会・京都府立大ACTORと連携)。

541社より回答を得て、回答をもとに事業者が必要とする情報をメールで発信。一部の事業者については市町村担当者とともに訪問ヒアリングを実施し、省エネ診断や改善提案につなげました。

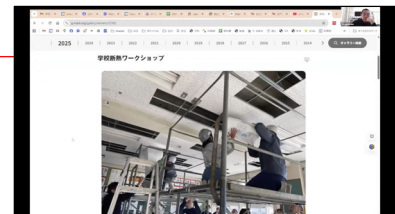
中小事業者の脱炭素ロードマップ作成を支援するソフトを開発。4社がロードマップ作成及びゼロカーボン宣言を実施しました。



「何を導入すればよいか」という技術情報よりも、まず「補助制度を知りたい」というニーズが強く、資金面支援への期待が高い傾向がありました。省エネ診断へのニーズも一定数ありました。

## ● 連絡調整会議

京都府内の各団体のみなさまと情報共有や意見交換を行いました。第1回「学校の教室・体育館における断熱・空調・再エネ活用について」講師：前 真之 氏(東京大学大学院工学系研究科建築学専攻 准教授)

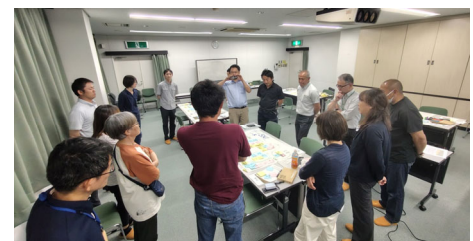
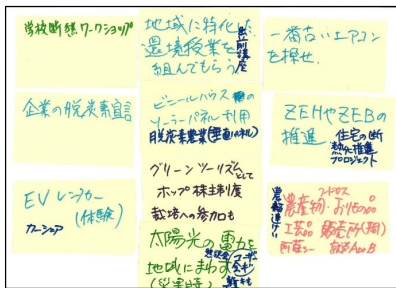
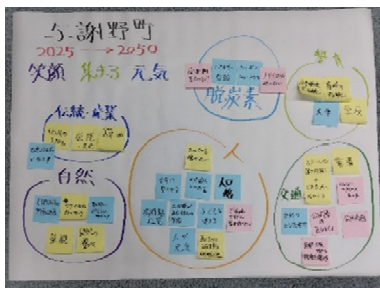


地域における自治体等への脱炭素施策実行支援事業

● 中間支援体制構築のためのモデル試行

与謝野町地球温暖化対策実行計画（第3次）の策定支援を行いました。

計画の策定にあたっては、地域協議会である「よさの百年の暮らし委員会（愛称：みらいふ）」に諮問がなされ、これを受けて実施された市民向けワークショップや、与謝野町関係部署適応会議、市民向け及び事業者向けアンケートの実施についてサポートを行いました。



与謝野町で、まず実施を目指す10のプロジェクト

1. 学校断熱ワークショップ
2. 環境教育出前講座
3. 与謝野町で一番古い冷蔵庫・エアコンを探せキャンペーン
4. 企業の「ゼロ・カーボン宣言」
5. 農業のゼロ・カーボン化プロジェクト
6. 住宅のゼロ・カーボン化プロジェクト
7. クルマのゼロ・カーボン化プロジェクト
8. 観光のゼロ・カーボン化プロジェクト
9. 食の地産地消・フードロス削減プロジェクト
10. 太陽光発電地域循環プロジェクト

京都ゼロカーボン・フレームワーク優良事例発信・申請書類審査業務

● 京都ゼロカーボン・フレームワーク

京都ゼロカーボン・フレームワークの申請書の審査サポートと優良事例3社の調査・取材・発信を行いました（地域脱炭素・京都コンソーシアムページに掲載）。

また、伴走支援を5社に行いました。

<優良事例3社>

- ・京都電機器株式会社
- ・昆双運輸株式会社
- ・日吉電機株式会社



地域脱炭素・京都コンソーシアム  
<https://www.pref.kyoto.jp/consortium/>



中小企業等エネルギー利用最適化推進事業費  
地域エネルギー利用最適化・省エネルギー診断拡充事業

## ● 中小企業省エネ診断

京都シニアベンチャークラブ(KSVU)と有限会社ひのでやエコライフ研究所と連携して、中小企業等エネルギー利用最適化推進事業費の診断機関に登録。事業者等から希望があった際に省エネ診断を実施する体制を整えました。  
1件の申し込みがあり、ウォークスルー診断を1件実施しました。



## 「府民活動推進」の全体像と主な成果

### <京都府委託 京都府地球温暖化防止府民活動推進事業>

相談窓口の設置、地球温暖化防止活動に関する情報提供

(月1回「KCFCAニュース」発行・年4回「Webうおーみんぐ」配信・案内チラシ合計12,000部発行)

Webサイト運営(アクセス・リーチ数500,318件)

京都府地球温暖化防止活動推進員研修会の開催(のべ7回)(推進員活動実績:1,710回)

環境教育教材を推進員・市町村等へ貸出(貸出回数:のべ90回 貸出アイテム数:のべ602個)

温暖化教室(小学校等での環境教育)(実施回数:10回、のべ参加者数:286人)

エコライフ推進(「夏休みCO<sub>2</sub>ゼロチャレンジ」7,622世帯 インターネット環境家計簿22,448人)

家庭の省エネ相談所の実施及び実施支援(実施回数:5回 参加者数:130人 支援6回)

家庭の省エネアドバイザー・京都クールチョイス相談員養成講座開催

### <京都府委託 気候変動体験型学習教室の運営業務>

ソーラーエコハウス工作教室を府内3か所にて実施。86名が参加。

### <環境省補助 地域における地球温暖化防止活動促進事業>

京都の住宅断熱キャンペーン2025(チラシやSNSで情報発信、ブース出展・学習会実施等)

マンション窓の高断熱リフォーム情報発信(チラシ作成配布、Web説明会等)

工務店・実務者研修会にて高気密高断熱の施工技術向上を支援(南北2回実施、参加者32名)

やって良かった省エネキャンペーン(冊子2,000部、ブース出展、学習会実施等)

事業者支援(3市町の事業者を対象にアンケートを実施(541件回収)、事業者の脱炭素ロードマップ作成及びゼロカーボン宣言の支援ができる体制構築)

京都府地球温暖化防止活動推進連絡調整会議の開催(1回)

### <中間支援体制構築のためのモデル試行>

与謝野町実行計画策定支援

京都府地球温暖化防止活動推進員 北部推進員の会1/17学習会開催。南部推進員の会12/20発足。

### <京都府委託 京都ゼロカーボン・フレームワーク優良事例発信・申請書類審査業務>

申請書審査件数171件。優良事例3社の情報発信。伴走支援5社。

### <資源エネルギー庁・SII 中小企業等エネルギー利用最適化推進事業

地域エネルギー利用最適化・省エネルギー診断拡充事業>

ウォークスルー診断(1事業所)

## 2 再エネ普及支援

京都再エネコンシェルジュ認証制度に係る支援、普及啓発業務

### ● 京都再エネポータルサイト運営 京都再エネコンシェルジュサポート



「京都再エネポータルサイト」の運営を行い、府内の一般家庭が再エネを導入するにあたり必要となる情報を整理し、誰もが簡単にアクセスできるようにしました。

- ・再エネ設備に関する情報
- ・府内の市町村等による再エネ導入支援策に関する情報
- ・京都再エネコンシェルジュに関する情報、等

京都再エネコンシェルジュの活動をサポートしました。

- ・再生可能エネルギー関連の情報や研修情報を共有
- ・京都再エネコンシェルジュ「ニュース」を月1回メール発行
- ・京都再エネコンシェルジュ取材、紹介記事を掲載(2件)

<https://kyoto-saiene.net/>

ポータルサイト  
訪問者数 **265,165**



中村信哉さん、辻川宏美さん  
株式会社小林工務店



大槻宗行さん、津田翠さん  
株式会社ヨネダ

『京都再エネポータルサイト』インタビュー  
<https://kyoto-saiene.net/interview/>



### ● 京都再エネコンシェルジュ啓発

知名度アップのための啓発グッズとして、オリジナルまゆまるタオルを作成(三和タオル製織株式会社(福知山市)製)。市町村や京都再エネコンシェルジュと連携してイベント等で啓発を行いました。

- ・ 9/28 エコフェスきづがわ
- ・ 11/2 環境フェスタin KYOTANABE
- ・ 12/7 まいづる環境フェスタ2025
- ・ 12/7 みやづSDGsフェスタ2025
- ・ 2/11 京都環境フェスティバル2026
- ・ 3/8 よさの環境みらい2026



### ● 再エネコンシェルジュ意見交換会

京都再エネコンシェルジュが集まり、再エネ電力の自家消費をテーマに講演会を行い、意見交換の場を設けました。

講演:昼の再エネの余剰電力を活用する時が到来!~お得で、エコな再エネの使い方~

講師:株式会社能勢・豊能まちづくり 一般社団法人ローカルグッド創成支援機構

マネージャー 北橋みどり氏



京都府住宅脱炭素化促進事業

### ● 京都府ZEH補助金

京都府の補助金として、府内で個人が断熱・気密性の高い省エネ住宅(=ZEH)を新築又は購入する費用に対する補助を実施しました。補助金募集要項を策定し、補助金を受け付け、交付しました。補助金交付85件(うち京都再エネコンシェルジュ上乘せ17件、京都府産木材上乘せ4件)。5件の現地調査実施。申請受付期間は令和7年4月1日~令和8年2月20日で予算上限に達するまでとし、令和7年8月26日に予算上限に達したので申請受付を締め切りました。



## 京都府太陽光発電設備等導入促進事業補助金 (駐車場・農地等再エネ導入促進事業)に係る普及啓発及び審査等業務

### ● ソーラーカーポート・ソーラーシェアリング等設置支援

ソーラーカーポート及びソーラーシェアリング(営農型太陽光発電)等の普及啓発・設置支援を行いました。オンラインセミナーと現地見学会を開催するとともに、動画とパンフレットを作成しPRLしました。

- ◆オンライン「ソーラーカーポート導入セミナー(9/18)」  
メーカー等によるソーラーカーポートの導入事例等を紹介 参加者49名
- ◆オンライン「ソーラーシェアリング導入検討セミナー(2/5)」  
農業法人等を対象とした営農型太陽光発電に関するセミナー 参加者41名
- ◆現地見学「ソーラーシェアリング現地見学会(2/25)」 参加者9名
- ◆ソーラーシェアリング設置支援2か所



### 自主事業 団体連携

### ● 市民再エネプロジェクトin京都

市民共同発電所をさらに広げようと、温暖化を防止するさまざまな活動を続けてきた団体が連携した市民再エネプロジェクト。児童館1か所に設置ができました。

陵ヶ岡児童館おひさまきらきらプロジェクト寄付募集10/15~1/31 点灯式12月  
市民再エネプロジェクト参加団体:NPO法人京都地球温暖化防止府民会議、認定NPO法人気候ネットワーク、認定NPO法人環境市民、一般社団法人市民エネルギー京都、NPO法人エコネット近畿、認定NPO法人きょうとグリーンファンド



### 自主事業

### ● 地域新電力と地域エネルギー推進

地域の再エネ拡大や地域づくりを地域新電力「たんたんエナジー株式会社」と連携して支援。福知山市の脱炭素先行地域の申請の共同提案者に名を連ねて、無事に採択されました。

## 「再エネ普及支援」の全体像と主な成果

#### <京都府委託 京都再エネコンシェルジュ認証制度に係る支援、普及啓発業務>

住宅での再生可能エネルギー利用に関する情報整備と発信(京都再エネポータルサイトの運営)  
再エネコンシェルジュインタビュー(2名)、京都再エネコンシェルジュ啓発(6回)  
京都再エネコンシェルジュ意見交換会(参加13名)

#### <京都府補助 京都府住宅脱炭素化促進事業>

ZEH補助交付85件

#### <京都府委託 京都府太陽光発電設備等導入促進事業補助金(駐車場・農地等再エネ導入促進事業)に係る普及啓発及び審査等業務>

ソーラーカーポート・ソーラーシェアリング・ため池等補助金受付及び啓発 パンフレット2種・動画4本作成

#### <自主事業 市民再エネプロジェクトin京都>

市民共同発電所の設置・点灯式(1か所)

#### <自主事業 地域新電力と地域エネルギー推進>

脱炭素先行地域の共同提案、採択

## 3 市町村連携

京都市 省エネ行動促進プログラム実施業務

### ● 家庭の省エネ診断（うちエコ診断）の実施

京都市の省エネ行動促進プログラム事業の一環で、家庭の省エネ診断（うちエコ診断）を実施。対面と書面にて診断を行いました。書面診断では、省エネに関するアンケート調査票にご記入いただき、後日それをもとに作成した診断結果報告書をご自宅へ送付しました。合計で、21団体等で実施し、349名（うち京都市民341名）に受診していただきました。

事後調査も行いました。CO<sub>2</sub>削減量は、150t-CO<sub>2</sub>、削減率は受診者全体の排出量の9.8%でした。

（※削減量は実測値ではなく、診断後の取組内容からのみなし量です。）



うちエコ診断件数 **349件**  
みなし削減量 **150t-CO<sub>2</sub>**

※うちエコ診断とは、家庭のエネルギー消費量や家電製品、設備機器利用状況をもとに、専用のアプリケーションを用いて、環境省の公的資格である「うちエコ診断士」が、家庭の省エネ診断を行うものです。

### ● アフターフォローの省エネ学習会

家庭の省エネ診断のアフターフォローとして、「省エネで快適に健康に暮らす」というテーマや「めざせ!楽しい省エネライフ」といったテーマで省エネ学習会（6回実施：88名参加）を実施しました。家庭でできる省エネの体験談をはじめ、健康と省エネの情報等を共有しました。



### ● 住まいの省エネ相談

住宅の改修を検討されている市民や省エネ住宅に関心のある市民に対して、住まいの省エネの多様なメリット（健康・快適、光熱費削減等）や補助制度の情報提供といった省エネ相談を62件に実施しました。うち6件は、ご自宅の図面や写真を見ながら、より具体的なアドバイスを行いました。



京都府地域センターうちエコ診断実施機関

### ● うちエコ診断士登録と研修

環境省の「うちエコ診断」の診断実施機関として、うちエコ診断士の登録と派遣を行いました。登録診断士24名。また、断熱リフォームを体験できるLIXILの施設：住まいStudio大阪で断熱性能の違いによる室内環境を体感する診断士研修を行いました。



## 市町村連携イベント支援

市町村と連携し、イベントでの啓発を実施しました。



12/7(日)  
まいづる環境フェスタ



12/7(日)  
みやづSDGsフェスタ



12/13(土),14(日)  
エコフェスキズがわ



3/6(日)  
よさの環境みらい2026

## 市町村職員対象オンライン研修プログラム

地方公共団体実行計画(事務事業編)の実施に係る全庁職員を対象とした研修プログラム(動画およびオンラインアンケート)を企画。宇治市、綾部市、京田辺市、久御山町、舞鶴市、の5市町から申込があり、約980名の職員が参加しました。



### 「市町村と連携した地域脱炭素推進」の全体像と主な成果

#### <京都市委託 省エネ行動促進プログラム実施業務>

家庭の省エネ診断(うちエコ診断)調査票配布(21団体等)

京都市委託分 341件の診断実施 みなしCO<sub>2</sub>削減量150t-CO<sub>2</sub>(事後調査票125件の分析結果)

家庭の省エネハンドブックを作成し、受診者全員に配布

住宅省エネ相談62件

フォローアップ学習会6回88名

#### <京都府地域センターうちエコ診断実施機関>

うちエコ診断士(24名)登録(令和8年3月16日時点)

うちエコ診断士対象研修会2回実施

#### <市町村連携イベント支援(舞鶴市、木津川市、宮津市、与謝野町)>

まいづる環境フェスタ、エコフェスキズがわ、みやづSDGsフェスタ、よさの環境みらい2026

#### <自主事業 市町村職員対象オンライン研修プログラム>

市町村職員向けオンライン研修プログラムの提供 5市町、約980名受講

## 4 その他

### ● 講師・委員派遣等 (主なものを抽出して掲載)

#### 委員・役員等

##### <京都府>

- ・京都府環境審議会
- ・地球温暖化対策プラン検討会議委員
- ・再生可能エネルギー導入促進プラン検討委員
- ・京都丹波スマート環境推進プラットフォーム検討会
- ・京都環境フェスティバル実行委員会委員・監事
- ・地域脱炭素・京都コンソーシアム協議会

##### <国-環境省近畿地方事務所>

- ・近畿地域エネルギー温暖化対策推進会議
- ・気候変動適応近畿広域協議会委員

##### <団体等>

- ・京都知恵産業創造の森 京都スマート社会推進連携会議
- ・京の木製品認証協議会 理事
- ・京の木製品認証 審査員
- ・NPO法人コンシューマーズ京都 監事

##### <市町村>

- ・福知山市 環境審議会委員
- ・宇治市 環境保全審議会委員
- ・舞鶴市 舞鶴市エネルギー・環境基本計画策定懇話会委員
- ・向日市 環境推進会議委員
- ・長岡京市 生活環境審議会委員
- ・京丹後市 美しいふるさとづくり審議会  
同 地球温暖化対策実行計画協議会
- ・木津川市 環境審議会委員
- ・久御山町 環境審議会委員
- ・京田辺市 環境基本計画推進委員会
- ・京都市 京都発脱炭素ライフスタイル推進チーム委員

#### 講師派遣 (講演会・研修・事例報告等)

##### <京都府>

- 6/2 WE DO KYOTO!ユースサポーター勉強会「2050CN」
- 8/29 省エネマイスター講習会
- 10/27 南丹保健所 京都丹波未来っ子環境学習
- 11/10 南丹保健所 京都丹波未来っ子環境学習

##### <団体等>

- 6/6 JFEスチール労働組合連合会「2050CN」
- 7/27 乙訓環境衛生組合 再エネ工作教室
- 12/15 龍谷大学学生気候会議「2050CN」
- 2/11 京と地球の共生府民会議  
「カルタで学ぼう地球温暖化」

##### <市町村>

- 7/8,10,11,15 木津川市 中学校出前授業
- 7/23 向日市 むこうdeカボの学び舎 再エネ工作教室
- 8/17 京田辺市 再エネ工作教室
- 11/23 宇治市 再エネ工作教室
- 12/6 精華町 環境のつどい 再エネ工作教室
- 2/1 宇治市生涯学習センター 環境講座
- 2/9 木津川市 課長級等対象研修「2050CN」
- 2/27 久御山町 第5回省エネ対策学習会

※「2050CN」=カードプログラム2050カーボンニュートラル

#### 調査研究

理事、スタッフは、地球温暖化防止に関する学術研究も行って、発信しています。

#### 法人総会

6/21にNPO法人総会をZoomと会場のハイブリッドで開催。意見交換を行いました。また、松原理事長が退任されて、7月からは的場理事長にご就任いただきました。総会後には交流会を実施。中学校の断熱・遮熱改修のミニ報告などを行いました。



# 脱炭素型のステキな京都をつくるため、

入会のご案内



NPO法人 京都地球温暖化防止府民会議の会員になって、

一緒に**活動**しませんか？

正会員・準会員・  
賛助会員のいずれも、

▶ 京都府内の気候変動対策に関する情報が届きます(メールや資料の郵送等)  
会員交流会(情報交換、ネットワーキング)に参加できます

## 正会員

NPO法人 京都地球温暖化防止府民会議の総会に出席する等、運営に積極的にかかわって活動できます。

年会費  
個人2,000円/団体3,000円

## 準会員

総会での議決権はありません。  
情報が欲しい方、ネットワーキングに参加したい方。

年会費  
個人2,000円/団体3,000円

## 賛助会員

総会での議決権はありません。  
資金面で直接支援したい方。  
※貸出用環境教材や活動支援の充実等に活用させていただきます。

個人・団体ともに  
年間1口10,000円から

活動を**支援**してください!

京都府温暖化防止センター/NPO法人京都地球温暖化防止府民会議への支援は2つの方法があります。

## 寄付

任意の金額から  
詳細は事務局へお問合せください

- 個人様、団体様、企業様より、環境貢献の一環として、ご寄付をいただいています。独自の方法(売上の一部を寄付。サービスの提供等)でご寄付いただくことも可能です。
- みなさまからお寄せいただいた寄付金は、温暖化防止活動・気候変動対策のさまざまな活動に有効に活用し、大切にに使わせていただきます。
- 差し支えなければ、ご寄付いただいた団体・企業様のお名前をホームページにて紹介させていただきます(PRにもご活用いただけます)。

## 協賛

詳細は事務局へお問合せください

- ホームページにバナー広告を出していただくことでご協賛ください。
- イベントの景品(エコ商品)提供、協賛金の提供等でご協賛ください。

まずは、情報をお届けします。

メールニュース登録「KCFCAニュース」にご登録ください。  
Webwarming+subscribe@kcfca.or.jp に空メール送信



SNSにご登録ください。

